

【学校教育目標】

ふるさとを愛し 心豊かで
自らやりぬく生徒の育成

潮風



No.3
令和4年
6月24日(金)
香美町立
香住第一中学校

修学旅行行ってきました



5月末に修学旅行に行ってきました。今年も行けてよかったなあとしみじみ思いました。

結団式で、①一生の思い出に残る修学旅行にしよう
②この旅行に関わってもらった人に感謝しようと伝えて出発しました。保護者の皆様には物心両面でご苦労をおかけしました。

子どもたちの持ち物を見ていると、「ああ、新調してもらったのだな」と思うものもたくさん見受けられ、親心を感じずにはいられませんでした。物に感謝するのではない、物を準備してくれた心に感謝するのだとよく言われますが、ここまで育ててもらった子どもたちですから、わかっているだろうと信じています。

さて、終わったので書けますが、一中に勤務させていただいている間、外での活動が雨バージョンになってしまったことは一度もなかったなあと思います。ディズニーランドの中ではつきものの、にわか雨はありましたが、ついていっているのかどうなのかわかりませんが、間違いなく私ではなく一中の生徒がついていのだろうなあと思います。

今年は信楽焼を作らせてもらいました。みんな思い思いに形作って、楽しそうでした。弥生式土器のような大作を作っている生徒もいましたが、茶碗のように薄かったので、割れていなければよいのですが。

何はともあれ、生徒たちが楽しそうに過ごしている姿を見ることができて、大変うれしかったです。東京へは行けませんでした。この後の人生のことを考えると、東京へは行く可能性が高いと思いますし、首都を見ようと思って計画すればよいのではないかと思います。伊勢神宮も厄年になればたくさんの同級生が行くのですが、それを逃すと行くことはあまりないのではないかと思いますから、これもよい経験だったのではないのでしょうか。

とにかく3学年の先生方の「修学旅行に連れて行ってやりたい！」という思いが強く、秋になるとコロナがどうなっているかわからないという思いから、3クラスになって学級づくりにも良い機会であるしということで、準備万端整えてくれました。私からもお礼を言いたいと思います。お疲れさまでした。



あいさつ運動 はキャリア教育です



今年も小中一貫化教育の柱である「小中高あいさつ運動」に出かけてきました。年に春と秋の2回行いますが、「小中」はよくありますが、一中校区には「高」が入っていることが大きな特徴です。

高校の生徒会が協力してくれる取組は、日程調整が大変難しいのですが貴重な取組だと思っています。よく「ふるさと教育」や「キャリア教育」ということが言われますが、その教育の最たるものは縦のつながりだと思っています。

身近なところでは、「場を清め」の中心である縦割り清掃は毎日行うキャリア教育ですし、「トライやる報告会」にしても「進路説明会」にしても、必ず下の学年が参加しています。

上級生は下級生を見て、「ああ、自分たちが通って来た道だな」と思って自分の成長を振り返り、下の子を導いてやろうという自覚が生まれるのですし、下級生はこれから自分たちが進む道やそのモデルとなる先輩を見ることで、来年のイメージが湧き、「うまくできるだろうか？」という不安から「頑張るぞ！」という自信につながっていくのだと思っています。

このことは、昔であれば、その地区その地区で行われてきた行事を通して身に付けてきたことなのですが、今はその機会がほとんどといっていいくらい失われてしまいました。香住区に伝わっている「三番叟」などは、こういうことを学ぶ絶好の機会だと思います。保護者の皆様、地域行事にぜひとも参加させてやってください。

かすみらいく

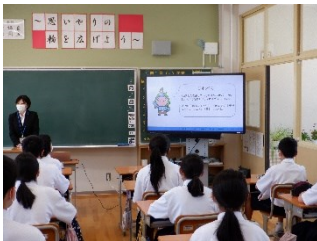
今年も香住JCにお世話になって、「かすみらいく」の出前授業を行っていただきました。1年生の終わりごろから本格的に進めてきた進路学習（職業調べ）を経て、2年生の大きな行事である「トライやる・ウィーク」につなげていく中で、ゲストティーチャーとして毎年香住JCの皆さんにお世話になっています。

私はもう5年ほど見ていますが、JCの皆さんの授業力の向上は目覚ましく、時間通りに終わり飽きさせない授業をしてくださいます。この、時間通りに終わるといふ技術は、練習しないと不可能なことです。保護者の皆さんも学生時代そうだったように、チャイムが鳴ってからの授業なんて頭に入るはずがありません。50分の時間通りに「香住の産業」について楽しく授業をしてくださいました。

学校教育の中のどれが生徒に引かかるかわかりませんが、この出前授業をきっかけにふるさと香住について考えたり、将来のことについて思いを巡らせる生徒が一人でも多くなれば大成功です。



教育実習頑張りました



今年も教育実習生が訪れました。2名でしたが、1年生のクラスに入ってもらいました。若さと希望に燃えた実習生ですが、瞬間瞬間が生徒との真剣勝負ですから、帰宅時間にはへとへとになっていました。母校とはいえ生徒だった頃とは勝手が違い、戸惑うことがたくさんあったようです。

実習生には、自分が行う授業と担当教師が講師となって行う講義と、大きく二種類の実習があります。生徒から見たら、担任の先生も「先生」ですし、実習生も「先生」です。生徒に指導する立場をわきまえた、一人の社会人としての実習もしてくださいとお願ひして実習を開始してもらいます。

さて、ビル・ゲイツという超有名な人物がいます。マイクロソフトの創業者ですが、彼が社員に求めた4つの資質というものがあります。それは、①知性…これは勉強ができるということではなく、様々な分野の話を素早く取り入れ、それらをつなげる能力のこと ②勤勉 ③誠実 ④最後の4つ目は、定義の難しい資質「グリット（やり抜く力）」を持っていること。「やり抜く力」とは、「打ちのめされても立ち上がり、再びトライする情熱と根気強さだそうです。

実習生も一中生も、これからたくさんの困難に直面するでしょうが、学校教育目標の「ふるさとを愛し心豊かで自らやり抜く生徒の育成」の「やり抜く」人になって、志を実現してほしいです。



7月の行事予定



日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
1	金	ブックトーク 卒業アルバム写真 部活動壮行会	○	17	日	総体(野球,バレー,卓球,)	
2	土	県中通信陸上大会		18	月	海の日	
3	日	県中通信陸上大会 英検2次		19	火	生徒会部会	○
4	月	3年高校説明会⑥⑥ 2,3年英検IBA	○	20	水	終業式 校外生徒会 ノー部活デー 定時退勤日	○
5	火	地区別懇談会19:30(一中)	○	21	木	夏季休業日(~8/28)	—
6	水	ノー部活デー 定時退勤日	○	22	金		—
7	木	3年性教育講演会⑥⑥	○	23	土		
8	金	町特別支援学級合同学習会	○	24	日		
9	土	総体(野球,バスケ,テニス)		25	月		—
10	日	総体(野球,バスケ,テニス)		26	火	県総体(陸上)	—
11	月		○	27	水	県総体(陸上)	—
12	火	諸会費納入日	○	28	木		—
13	水	期末保護者会① ノー部活デー 定時退勤日	○	29	金		—
14	木	期末保護者会② 完全下校17:30	○	30	土		
15	金	期末保護者会③ 完全下校17:30	○	31	日	兵庫県吹奏楽コンクール但馬地区大会	
16	土	総体(野球,バスケ,バレー,卓球)					



本の紹介 「大人になるってどういうこと?」 ~みんなで考えよう18歳成人~ 著者:神内 聡

これまでより2年早く大人として認められる。やれることは増えるけど、責任も伴う。どう変わるのか?「答えのない問い」も考える18歳成人の入門書。親や先生にも正解はわからない。だから、大人になるみんなも一緒に考えよう。